

科目名	基礎作業学実習 I			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
作業療法の治療手段である作業活動を具体的に習得し、その作業が心身に及ぼす影響や各作業工程・活動分析について学習する。								
〔授業全体の内容の概要〕								
実習中心になる。作業に必要な材料、道具、またその作業工程(手順)、技法を習得し各作業終了ごとにレポートを提出する。								
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕								
①作業の工程(手順)が説明できる。②必要な道具、器具を適切に使用できる。③作業が持つ要素を知り、簡単な段階付けが出来る。④作業の準備、後片付けができる。⑤作業中の安全管理ができる。								
回数	講義内容							
1	作業分析とは							
2	"							
3	革細工							
4	"							
5	"							
6	"							
7	"							
8	"							
9	"							
10	"							
11	"							
12	"							
13	"							
14	"							
15	"							
16	"							
17	マクラメ							
18	"							
19	"							
20	"							
21	"							
22	自由課題							
23	"							
定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
		書籍名	著者名		出版社			
		配布プリント						
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
筆記試験及び実技にて評価								